



2023年6月22日 No.3
全日本建設交運一般労働組合 中央本部

建交労

2023年夏季闘争推進ニュース

夏季一時金要求提出153組織41.9%

仕事と生活を守る闘いを広げよう

2023年夏季一時金闘争の要求提出は、6月22日現在で153組織41.9%、回答は73組織47.7%となっています。(別紙参照)物価高騰や水光熱費の値上げが継続する中で、国民の生活負担がさらに重くなっています。

各職場では概ね7月の中旬頃に夏季一時金の支給日を迎えます。春闘で獲得できなかった賃上げ分を補うことや職場内の非正規労働者への支給を求めるなど、仲間の生活を守るとりくみを展開しましょう。首都圏運輸集交団(10社)は、6月14日の第2回団交において23年夏季一時金交渉を妥結し、8社から前年比増の回答を引き出しました。燃料高騰など中小企業の厳しい経営環境を乗り越えて奮闘しました。

各県本部・支部では職場のとりくみ状況を点検し、仲間たちへの激励・援助を行いましよう。

第24回定期大会以降の拡大報告

新結成2組織16人、組織内107組織760人

昨年の第24回定期大会以降の拡大報告は、6月19日現在で新結成2組織16人、組織内107組織760人、計776人となっています。全国の仲間の奮闘に心より敬意を表します。一方、建交労は支部・分会を合わせて約900の組織で構成されています。全体的には1割弱の組織による成果にとどまり、力を引き出しきれていません。

日本の現状は物価高騰が続き、大半の国民が厳しい生活状況に追い込まれており、労働者の賃金引き上げは切実な要求となっています。6月6日に厚労省が発表した「毎月勤労統計調査(4月分)」においても実質賃金は前年比3%減、13ヶ月連続のマイナスを記録しています。同時に現金給与総額は前年比1%増となっています。物価高騰に賃上げが追い付いていないのが現状です。

各職場で労働組合が経済闘争を展開し、求心力を高めること、組織的力量を引き上げることが求められています。各組織で未組織の仲間を迎え入れる為の意思統一を行ない、組合員一人ひとりに拡大行動への決起を呼びかけましよう。

2022年度9月～ 組織拡大数		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	計
新結成	組織数	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2
	拡大人数	0	0	0	1	0	0	15	0	0	16
組織内	全体組織数	34	27	29	32	29	30	33	29	25	268
	組織数(重複除く)	34	13	12	13	11	5	6	5	8	107
	拡大人数	81	50	79	80	81	96	119	85	89	760
組合員拡大合計人数		81	50	79	81	81	96	134	85	89	776

2023年夏季一時金回答状況（県別） 2023年6月22日現在

地本名	交渉単位数	要求提出数	要求提出率 (%)	月給							
				要求額 (円)	回答数	回答額 (円)	前年比 (円)	妥結数	妥結額 (円)	前年比 (円)	
JR	6	5	83.3	1,010,514	4	728,232	168,551		4	728,232	168,551
北海道	18	4	22.2	600,000	0				0		
青森	3	0	0.0		0				0		
岩手	3	1	33.3	453,200	1	294,667	97,767		1	294,667	97,767
宮城	1	0	0.0		0				0		
秋田	3	0	0.0		0				0		
山形	2	0	0.0		0				0		
福島	2	0	0.0		1				1		
茨城	3	0	0.0		0				0		
栃木	2	0	0.0		0				0		
群馬	13	0	0.0		0				0		
埼玉	7	4	57.1	900,000	4	374,654	4,535		4	374,654	4,535
千葉	1	0	0.0		0				0		
東京	28	22	78.6	781,749	18	487,922	-3,108		17	488,457	-8,264
神奈川	11	8	72.7	793,750	4	235,750	23,172		1	358,000	59,276
新潟	3	1	33.3	200,000	0				0		
富山	2	1	50.0	654,100	1	507,560	241,979		1	507,600	242,019
石川	0	0			0				0		
福井	0	0			0				0		
山梨	1	0	0.0		0				0		
長野	4	0	0.0		0				0		
岐阜	7	0	0.0		0				0		
静岡	10	5	50.0	728,400	1	200,000	-203,400		1	235,000	-168,400
愛知	76	14	18.4	830,231	9	350,058	-57,659		9	352,058	-62,742
三重	2	2	100.0	650,000	1	520,000	187,500		1	520,000	187,500
滋賀	2	2	100.0		1				1		
京都	24	15	62.5	675,000	3	246,603	-1,448		2	251,054	-4,144
大阪	39	19	48.7	823,684	8	190,875	-49,338		4	353,750	78,650
兵庫	41	30	73.2	1,016,129	8	190,000	-29,500		4	426,667	199,854
奈良	0	0			0				0		
和歌山	6	0	0.0		0				0		
鳥取	2	0	0.0		0				0		
島根	0	0			0				0		
岡山	0	0			0				0		
広島	4	0	0.0		0				0		
山口	0	0			0				0		
徳島	6	4	66.7	725,000	1				0		
香川	0	0			0				0		
愛媛	0	0			0				0		
高知	1	0	0.0		0				0		
福岡	15	15	100.0	629,772	13	370,881	13,114		9	400,711	42,944
佐賀	2	1	50.0	783,170	1	708,925	2,150		0		
長崎	0	0			0				0		
熊本	7	0	0.0		0				0		
大分	4	0	0.0		0				0		
宮崎	0	0			0				0		
鹿児島	1	0	0.0		0				0		
沖縄	3	0	0.0		0				0		
全国平均	365	153	41.9	818,317	73	369,332	20,347		55	429,558	57,224

エッセンシャルワーカーの社会的責任に相応しい賃金水準と待遇獲得を！

2023年 夏季一時金
建交労首都圏運輸基本集団交渉

通刊第221号

教交ニュース No.2

‘2023年夏季一時金
すべての労働者の賃上げ＆待遇改善を！’

2023年6月14日(水)

建交労
首都圏運輸
基本集団交渉団

江東区門前仲町
1-20-3 東京建設自労
会館 7階

Tel 03-3820-8644
Fax 03-3820-8646

2023年夏季一時金最終交渉開催!!

7社より修正上積み回答を引き出す!!

8社が前年実績突破!!

最終回答に妥結!! ストライキを解除し交渉終了!!

23 夏季年末一時金の最終交渉となる第 2 回集団交渉を 6 月 14 日（水）、王子北とびあ会議室にて開催しました。前段に組合側の打合せ会議を行いました。政治経済と春闘・夏季一時金の情勢を確認し、第 1 回交渉での回答内容を踏まえ、本交渉は前年突破している支部・分会は更なる上積みを求め、前年実績に届いていない支部・分会については、前年実績突破を目標に格差を縮める交渉を目指して修正回答提示と納得できる説明を求めることを意思統一しました。また、本日最終交渉のため、仮調印を目指すことも確認して打合せを終えました。

労使世話人での打合わせ後、第 1 回全体交渉を行いました。交渉では、先々週の第 1 回交渉から労使交渉を重ねた成果もあり、6 社から修正上積み回答が提示されました。個別交渉に先立ち組合側の交渉員から解決をめざし、更なる上積み回答を求める発言があり、個別交渉に入りました。個別交渉後、2 回目の全体交渉では、教宣文化社より上積み修正回答がありました。組合側は、提示された回答内容と各社の経営を取り巻く環境などについて協議し、8 社が前年実績突破をしたこと、燃料高騰や 2024 年問題への対策など厳しい経営環境の中で、誠意ある回答であったことなどを評価し、3 回目の全体交渉において 24 時間全面ストライキを 15 時 50 分に解除、仮調印を行い、首都圏運輸基本集交団の 23 夏季一時金交渉は終了しました。



今後の日程

- ◆ 関東トラック協議会総会
7月23日(日)
- ◆ 集団交渉夏季学習会
7月30日(日)
- ◆ 2023年原水禁世界大会(長崎)
8月7日(月)～9日(水)
- ◆ 建交労第25回定期大会
8月26日(土)～28日(月)

闘争配置

組合旗掲揚
ワッペン着用
妥結に伴い解除します。

2023年 夏季一時金 6月14日(水) 15:50現在

支部・分会	要求額	前年実績	第1回回答	第2回回答	昨年比
神田	971,475	532,072	523,040	523,540	-8,532
中央通運	900,000	431,000	445,000	445,000	+14,000
京橋運送	900,000	302,000	260,000	308,000	+10,717
豊島運送	900,000	40,000	64,000	66,000	+26,000
ふじ	900,000	420,114	425,788	425,788	+5,687
日生流通	900,000	217,615	225,556	227,777	+10,162
浅井	900,000	260,000	260,000	260,000	前年同額
教宣文化	900,000	327,447	327,095	329,052	前年実績突破
堀切運輸	900,000	515,300	510,000	516,000	+700
中央運輸	900,000	341,988	336,886	353,110	+11,122

※ 昨年比は、平均や率の計算上実質の額
※ 網掛けは前年突破